

クリスピーチキン

材料(4人前)

ささみ	8個
コンソメ	小さじ2
しょうゆ	小さじ2
酒	大さじ2
にんにく(すりおろし)	小さじ1/2
しょうが(すりおろし)	小さじ1/2
粗挽き黒こしょう	小さじ1/2
薄力粉	大さじ2
卵	1個
コーンフレーク(プレーン)	80g

作り方

1. ささみをAに漬け込む。
2. 水気を落とし、薄力粉、卵、粗く砕いたコーンフレークの順番にまぶす。
3. 油で揚げて完成。



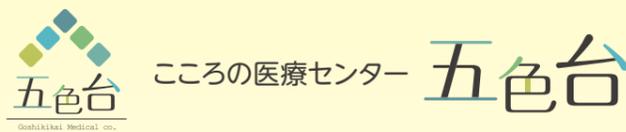
ポイント

漬けたささみは、きちんと水分を落とす

※詳しくは、[こころの医療センター 五色台 カフェプリミエ](#) 検索

every smile

[医療法人社団五色会 会報誌●エブリスマイル]



〈診療科目〉 精神科、心療内科、内科、歯科
〈診療時間〉



診療科目	曜日	診療時間
精神科 心療内科 内科	月～水・金	午前 9:00～12:00 午後 13:00～17:00 (*初診の受付は16:30まで)
	木・土	午前 9:00～12:00 午後休診
歯科	月～土	午前 9:00～12:30 午後 13:30～17:30

こころの医療センター 五色台院内施設

デイ・ナイト・ケア ファミュー	TEL (0877) 48-2700
デイ・ナイト・ケア プルミエ	TEL (0877) 48-3887
カフェプリミエ	TEL (0877) 59-4003
デイ・ナイト・ケア オリバ	TEL (0877) 48-2700

医療法人社団五色会関連施設

訪問看護ステーション Gステーション	TEL (0877) 48-0061
香川県坂出市加茂町619番1	
事業所内保育園 オリーブガーデン	TEL (0877) 59-4330

サテライトクリニック

五色台クリニック	TEL (087) 822-2311
高松市寿町1丁目4番3号高松中央通りビル8階	
坂出メンタルクリニック	TEL (0877) 45-7672
精神科デイ・ケア コラゾン	
重度認知症デイ・ケア サンテ	
香川県坂出市駒止町1丁目3番5号(ライフスクエア坂出内2F・3F)	

社会復帰施設

中讃地域生活支援センター	TEL (0877) 56-3200
精神障害者グループホーム 五色台	TEL (0877) 48-2811
香川県坂出市加茂町700番地13	
就労継続支援施設B型 ドリームワークス	TEL (0877) 59-4567

高齢者施設

介護老人保健施設 五色台	TEL (0877) 48-3300
グループホームたまもよし	
香川県坂出市加茂町194番地1	
指定居宅介護支援事業所五色台	TEL (0877) 48-3310
(介護老人保健施設五色台内1F)	
やすらぎホームさめぎのくに	TEL (0877) 56-3035
香川県坂出市加茂町120番地1	

〒762-0023 香川県坂出市加茂町963番地
TEL:(0877)48-2700 FAX:(0877)48-2886
<http://www.goshikidai.or.jp/>



新年度にあたって



中国武漢市で確認された新型コロナウイルス感染症は、中国国内だけに留まらず、その後も韓国、イラン、イタリア、日本などで広がり、現在（寄稿時は3月中旬です）、世界100カ国以上に流行が認められるようになりました。マスク着用、手洗い励行などの衛生管理の徹底や外出の自粛、小中高校の休校などによる効果のためか、今のところ国内での感染の広がり、他の流行国より抑えられているように感じます。ただ、国内で最初に感染が確認された時期からすでに1ヶ月以上が経過していますが、今後、さらにとどのくらい感染が広がるのか、いつ頃に収束するのか、見通しは全く立たず、不安な状況が続いています。また、流行当初より欠品が相次いだマスクは、

未だに入手の目処が立たず、消毒液、ガーゼ類も不足するようになりました。高齢者は免疫機能が低下していたり、呼吸器疾患や糖尿病などの基礎疾患を持っておられる方の割合が多いため、感染症が重症化しやすい傾向にあります。そのため、若年者に比べると死亡のリスクは圧倒的に高いと報告されています。今まで経験したことがないレベルの感染症であり、施設内の流行をどこまで押さえられるかは分かりませんが、今まで毎年行ってきた季節性インフルエンザやノロウイルスなどの感染症対策の経験を生かし、できるだけことを徹底して行っていきたく思います。エブリスマイル4月号が発行される頃には、新型コロナウイルスの流行が沈静していることを心より願っております。

介護老人保健施設五色台 施設長 **佐藤 太彦**

表紙の人

こころの医療センター 五色台 主任栄養士 **福本 華代**

こころの医療センター 五色台に就職して6年余りが過ぎました。給食課スタッフ一同、楽しみにしてもらえる食事を提供できるように日々心がけています。

私の笑顔の秘訣は走ることです。毎日5kmを目標に、音楽を聴き、景色を楽しみながら走っています。その趣味が功を奏し、マラソンに出場するまでになりました。先日、香川丸亀国際ハーフマラソンに出場した際は、目標タイムを上回ることができ、とても嬉しく思いました。次の目標は、フルマラソンに挑戦することです。これからも目標を糧に、笑顔で職場を明るくしながら、楽しく仕事に努めたいと思います。

2020年5月の外来診療について

5/4(月)～5/6(水)は外来診療をお休みします。



DPAT

災害派遣精神医療チーム 香川県DPAT

Disaster Psychiatric Assistance Team 

DPATをご存知でしょうか。DPATとは自然災害や航空機・列車事故、犯罪事件などの集団災害の後、被災地域に入り、精神科医療および精神保健活動の支援を行う専門的なチームです。

私たち五色会は、全国各地で被災地支援を行えるようにDPATの研修を受けました。香川県で行われたDPAT研修では11名の職員がDPAT隊として登録されました。また、大阪で行われた3日間のハードな研修を経て、3名の職員が香川県初のDPAT先遣隊として登録されました。先遣隊とは、発災から48時間以内に被災地に到着し、活動できる班のことをいいます。

今日では、災害はいつ起きてもおかしくないものとして認知されるようになりました。平常時だけでなく、被災時にも頼れる精神科のスペシャリストとして皆様のサポートが出来る体制を整備していきます。

五色会 お花見



写真は2019年のお花見の様子です

今年も、当法人ではお花見を行います。感染症予防のため今年は規模を縮小しますが、うららかな春の陽気に包まれながら、参加者の皆さんに満開の桜を楽しんでもらいたいと思います。

井上 慎三先生 ありがとうございます

ごあいさつ

当院の名称が「五色台病院」だった時代から16年間勤めてまいりました。民間の組織に転職したことで戸惑いもありましたが、周りの方々のご協力のもと、無事に勤めあげることができました。

当院は常に新しいことに挑戦し、それを糧として、更に職員一同で盛り上げていくことができる職場でした。精神科単科の医療機関から一歩前進できることを期待しています。

井上 慎三

